

科目名	音楽表現演習Ⅳ		担当教員	明石 現・大澤ちづる・阿部友理		
			担当形態	クラス分け		
テキスト	「幼稚園教諭・保育士養成課程 幼児のための音楽教育」教育芸術社 「かんたんメロッド コードで弾きたい」カワイ出版 演奏技術に応じて、練習曲集を適宜指示する。	単位数 授業形態	1単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標 ピアノやギターによる伴奏を弾きながら「こどものうた」を豊かに表現し、保育で実践的に応用できる力・発展できる力が身につく。音楽的な感性を豊かにし、演奏技術の確実なレベルアップを図り、学内のコンサートで発表する。</p> <p>■授業の概要 保育の内容を理解し、展開するために必要な保育の表現技術の一つである歌唱およびピアノやギターを用いた弾き歌いの力量を高め、豊富なレパートリーをもとに応用・発展できることを目的として、個人指導を行う。授業での取り組みとともに、コンサートでの実技発表を実施する。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 演奏技術の確認と計画立案 第2回 弾き歌いと練習曲① 春 第3回 弾き歌いと練習曲② 夏 第4回 弾き歌いと練習曲③ 秋 第5回 弾き歌いと練習曲④ 冬 第6回 連弾・アンサンブル① 弾くこと 第7回 連弾・アンサンブル② 聴くこと 第8回 連弾・アンサンブル③ 表現すること 第9回 独奏曲 第10回 学生と教職員によるコンサート① 準備 第11回 学生と教職員によるコンサート② リハーサル 第12回 学生と教職員によるコンサート③ 発表と鑑賞 第13回 初見演奏 第14回 行事と音楽 第15回 まとめ</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業前に、必ず実技の課題に関する自己練習をしておくこと。 ・終了した課題曲に関しても日常的に復習をして、レパートリーの蓄積をすること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み（実技で確認） — 50% ・コンサートでの発表 — 40% ・授業記録簿の記述 — 10% 						
参考文献	「こどものうた100」チャイルド社 「続こどものうた200」チャイルド社 「保育者・教師をめざす人、集まれ！みんなピアノだい好き！」全音楽譜出版社	特記事項	継続的に自己練習を行うこと。 【課題等のフィードバック方法】 発表に対しては、適宜コメントをする。			
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状選択必修 保育士資格選択	幼	教科に関する科目			
		保	保育の表現技術			